

報道機関各位

青森県健康医療福祉部保健衛生課長

食中毒の発生について

1 概 要

- (1) 令和 7 年 2 月 20 日（木）正午頃、中南地域県民局地域健康福祉部保健総室（弘前保健所）に対し、管内の医療機関から「胃腸炎症状を呈している患者 1 名が受診しており、患者と会食した複数名も同様の症状を呈しているため、食中毒の疑いがある。」旨の連絡があった。
- (2) 同地域県民局による調査の結果、患者は、2 月 18 日（火）に 13 名で弘前市内の飲食店を利用しており、そのうち、当該患者を含む 6 名が下痢、嘔吐、吐き気等の症状を呈していたことが判明した。
- (3) 同地域県民局では、患者の便及び調理従事者の便からノロウイルス（GⅡ）が検出されたこと、患者に共通する食品が当該施設の食事に限られること、患者の潜伏期間及び臨床症状がノロウイルスによるものと一致していること、患者を診察した医師から食中毒の届出があったことから、当該施設が提供した食事を原因とする食中毒と断定した。

2 発生年月日 令和 7 年 2 月 19 日（水）

3 喫食者数 13 名

4 患者数 6 名（受診者 4 名 入院なし）※患者は、快復傾向にある。

	計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
男	6（4）	2（2）	3（1）			1（1）
女						
計	6（4）	2（2）	3（1）			1（1）

（ ）内に受診者数再掲

5 主な症状 下痢、嘔吐、吐き気

6 原因施設

- (1) 施設名 酒処たかこ（さけどころたかこ）
- (2) 施設所在地 弘前市大字本町 85-1
- (3) 業 種 飲食店営業
- (4) 営 業 者 藤田 孝子

7 原因食品 令和 7 年 2 月 18 日（火）に当該施設が提供した食事

8 病因物質 ノロウイルス（GⅡ）（検査機関：青森県衛生研究所）

9 行政対応 令和 7 年 2 月 25 日（火）、中南地域県民局は、食品衛生法に基づき当該施設の営業者に対し、令和 7 年 2 月 25 日（火）から令和 7 年 3 月 1 日（土）まで 5 日間の営業の停止を命じた。
なお、当該施設は、令和 7 年 2 月 23 日（日）から営業を自粛している。

報道機関用提供資料 発表 No. 7-2	
担当課・担当者	保健衛生課 食品衛生グループ 担当者 横山副参事
電話番号	内線 6377 / 6379 直通 017-734-9214
報道監	健康医療福祉部 泉谷次長（内線6202）

<参考>

患者の食事の内容

焼き魚、刺身（四種）、海老焼き物、トマト皿ローストビーフ、豚玉ねぎ串焼き、アンコウのとも和え、豆腐かまぼこ、たら白子、まだらの子和え、なまこ、もやし炒め物、さけの南蛮漬け、飲み物

食中毒発生状況

（令和7年2月25日現在）

	発生件数	患者数
令和7年1月～令和7年2月25日	2件	12名
令和6年1月～令和6年2月25日	1件	59名
令和6年1月～令和6年12月末日	5件	69名

令和7年の発生件数、患者数は、本事件を含む。

<県民への呼びかけをお願いします>

ノロウイルス食中毒は、

- ① ウイルスが蓄積した二枚貝を生や加熱不足のまま食べた場合
- ② ウイルスに感染した人が用便後などによく手を洗わず調理し、二次汚染された食品を食べた場合に発生すると言われていています。

また、ウイルスに感染した人の嘔吐物等の処理が不十分だと、その場所からウイルスが広がり、直接人の口から取り込まれて感染する場合があります。

ノロウイルス食中毒を予防するためには、

- 調理前、トイレの後、介護等で汚物を処理した後は、必ずよく手を洗いましょう。
汚れの残りやすいところ（指先、指の間、爪の間、親指の周り、手首）は、ていねいに洗いましょう。
- 盛りつけ等で直接食品に触れる際は、使い捨て手袋を使用し二次汚染を防ぎましょう。
- ノロウイルスの汚染が疑われる食材を調理する場合は、十分に加熱（中心温度85～90℃、90秒間以上）しましょう。
- 調理する人は体調管理に努め、体調が悪いときは調理に従事することを控えましょう。
- 調理器具からの二次汚染に気をつけましょう。
- 嘔吐物、糞便等は、嘔吐物等が乾燥してウイルスが拡散することのないよう速やかに1,000ppmの次亜塩素酸ナトリウムを使って消毒しましょう。

<本県でのノロウイルス食中毒発生状況>

	事件数	患者数	青森市発生状況	八戸市発生状況
平成29年	0件	0名		
平成30年	1件	76名		
平成31年	2件	77名	(1件 3名)	
令和2年	2件	46名	(1件 10名)	
令和3年	1件	10名	(1件 9名)	
令和4年	1件	9名		(1件 4名)
令和5年	1件	18名		
令和6年	1件	59名		
令和7年	2件	12名（本件を含む）	(1件 10名)	

※平成18年10月から青森市分、平成29年1月から八戸市分を別計上